

Chromebook をみんなで気持ちよく使うために

Chromebook は、インターネットを使って学習することができる私たち一人一人の便利な文具（ツール）です。ただし、Chromebook、ネットワーク環境、インターネットは“公共（みんな）”のもので、公共のものをみんなが気持ちよく使うために、佐久市と学校でルールを決めました。もし、ルールに不具合や付け加えがあるときは見直します。

一人一人が自由に工夫して使えるツールとするために、みんなでよりよいルールにしていきましょう。

1. 使う前に知っておいてほしいこと

学校から貸し出された道具

- 学校で貸し出す Chromebook は、学習活動のために使います。学校生活や家庭学習をより良くしていくために使しましょう。
- 年度ごとの使用です。次年度は別の人が使うことを考え、ていねいに使うようにしましょう。シールを貼ったりするなどは禁止します。
- Chromebook で行ったことは、ログが残ります。【どの時間にどのサイトを見たかなど】
- 現在のところ、使用は授業中や朝・帰りの学習のみに限定しています。休み時間や生徒会活動・部活動での利用は、特別な理由がない場合、学習活動に関わることであっても使うことができません。

お互いを守るために

- アイディー ID とパスワードは、他の人に伝えないようにしましょう。また他の人の ID とパスワードを使うことは、絶対にやめましょう。パスワードを忘れてしまった場合は、教科担任の先生を通して管理している先生に聞きましょう。
- 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）や撮影した写真は、インターネット上（SNS など）に絶対に上げません。
- 写真や動画を勝手に発信してはいけません。必要があって発信する場合は、写っている人や、物の所有者に必ず確認をとるようにするとともに、担当する先生に相談しましょう。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- 修理などの理由で普段使っていない端末（たんまつ予備機）を使ったら、アカウントを削除しましょう。
- web ページにのっている文章や画像、音声には著作権があります。勝手にコピーして自分のものにしてはいけません。使う時は作成した人に許可をとるか、どのページのものなのかという引用先を表示したりしましょう。

2. Chromebook を使うとき

授業の前に

- 教科担任の先生の指示に従って、クラスの保管庫から持ち出しましょう。充電のケーブル(USB-C) はていねいに抜くようにしましょう。
- 保管庫から出した Chromebook は、決められた場所に置きましょう。

学校で使うとき

- Classroom の課題や調べものなど、学校生活をより良くするための道具として使いましょう。
- Classroom などでのコメントや投稿とうこうの際は言葉づかいに気をつけ、丁寧な文章で書きましょう。
- 先生の話を書くときや友だちの話を書くときなど、使わないときは、画面を閉じておきましょう。先生側の操作で、画面がロックされることもあります。また、先生側で先生や友だちと画面を共有することもできます。あくまでも授業の補助ツールとして使うものだと考えましょう。
- 基本的にペーパーレスで利用します。印刷はできないのと考え、利用しましょう。
- 机からはみ出さないように置き、落とすことがないように気をつけましょう。落下に強い素材でできていますが、落としてしまった場合は、落ち着いて不具合がないか確認しましょう。
- 授業が終わったらケースに戻し、協力して充電庫に片付けましょう。
- 画面を閉じるとロックされ、画面を再度開くとパスワードが要求されます。Chromebook から離れるときは必ず画面を閉じるようにしましょう。

撮影について

- カメラは先生の許可のもとで使います。
- カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

みんな、ほかの人に勝手に自分の写真を撮られたり、撮られた写真をまわりの人に発表されたり、使われたりするのはいやだね。そのことで、何かめいわくがかかってくるかもしれない。だから、それを勝手にやってはいけないと法律できめられているの。これを「肖像権しょうざうけん」というんだよ。



下校から放課後

- 必ず画面を閉じたり、シャットダウンしたりして、ログアウトの状態にしましょう。万が一紛失したときに、他の人に使用される恐れがあります。
- 次の日のために、放課後はかならず充電庫に入れ、充電をするようにしましょう。端末 ID の表示を確認して、決められた場所に置き、充電ケーブルをさしましょう。



家庭学習で使うとき (令和3年8月 追加)

- 紛失や破損ふんしつ はそんに注意して持ち帰りましょう。また、忘れずに学校に持ってくるようにしましょう。
- 「オンライン学習」ならびに「家庭学習」で使用していきます。
- Chromebook の使用は、おうちの人との話し合いや家庭のルールに沿って行い、特に使用時間や使用目的を考えて使うようにしましょう。
- 家庭内のインターネットが利用できる環境で使うこととし、公衆 Wi-Fi などが利用できる場所での使用はセキュリティ上の懸念があるため、使用を禁止します。(市の Wi-Fi スポットも含む)
- 利用のルールやマナーについては、学校での使用に準じます。特に、個人情報や写真・動画の扱い・著作権・肖像権の保護については、学校での利用以上にモラルを持って自己をコントロールしましょう。
- 大きく設定を変更したり、勝手にアプリを入れたり削除したりしてはいけません。

3. 安心・安全に利用するために

Chromebook に限らず、モバイル端末を家で使用するときも、以下のことを守って使うようにしましょう。また、家でルールを作りましょう。

健康のために

- 使用時間を決めて、守りましょう。(1日〇〇分まで など)
- 姿勢に気をつけましょう。目と画面との間は少なくとも 30cm 以上離すようにしましょう。
- 長い時間にわたって画面を見ないようにしましょう。30 分に 1 回以上画面から目を離し、20 秒以上遠くを見たり、まばたきをしたりして目を休めるようにしましょう。
- 学校や家で決めたルールを、きちんと守りましょう。

- 部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを調整しましょう。夜など暗いときは、昼間に学校で使用するときよりも、明るさを下げるようにしましょう。
- 寝る1時間前には使うのをやめましょう。



故障や盗難、危険から守るために

- もしも、インターネットを使っていてあやしいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生やお父さん・お母さんに知らせます。(必要なサイト以外にアクセスしないようにしましょう。)
- インターネット上のファイルには危険なものもあるので、むやみにダウンロードしません。
- アプリケーションの追加・削除は行いません。
- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。また、席を離れるときは、必ず画面を閉じるか、ログオフ・シャットダウンをしましょう。
- 置くときは、そこが安全かどうか確認しましょう。特に、教室の机の上に置くときは、落下に気をつけましょう。また、Chromebook を持ったまま走ったり、地面に置いたりするなど、壊れることが予想されることはしません。
- 充電ケーブルを繋ぐときは、ていねいに行い、ケーブルや接続部分の破損に注意しましょう。
- 湿気の多いところ、水のかかるところ、直射日光のあたる場所では使わないようにしましょう。
- 野外に持ち出して使うときは、特に落としたり水がかかったりしないように気をつけましょう。
- 食べたり飲んだりしながら使うことはやめましょう。

不具合や紛失がおきたとき

- 不具合や故障で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。
- パスワードを忘れてしまったときは、担任の先生に相談しましょう。
- 管理番号シール、使用者 ID シールがはがれた時は、すぐに先生に知らせます。

- なくした時は担任の先生まですぐに連絡してください。なくしてしまった Chromebook が悪いことに使われないように鍵をかけます。



保護者のみなさまへ

佐久市では、学習に活用するための端末として、Chromebook を 1 人に 1 台ずつ貸与しています。Chromebook はインターネットに接続することで、ネットワーク上のアプリやサービスを活用できますので、ご家庭のインターネット環境を利用させていただくこととなりますが、ご協力とご理解をいただきますようお願いいたします。

端末にはフィルタリング（SNS・ショッピング・不特定多数とのコミュニケーション・メール・動画サイトなどの制限）がかかっています。さらに使用ログの保存、担任や担当教諭が児童生徒の画面を閲覧できる機能がついています。とはいえ、まだまだ不具合や予期せぬトラブルがある可能性がありますので、お子様の使用の様子を見ていただき、子どもたちが効果的に学習に利用している様子や、逆に使用上で気になることがありましたら学校にお知らせいただければと思います。（アンケート用紙・フォームを用意いたしますのでお手数ですがご記入ください。）

この冊子は、令和3年5月 Chromebook の活用を前にガイダンスとして全生徒に確認した内容に、持ち帰りの実施にあたって保護者の方々へのお知らせを兼ねて再構成したものです。お子様と共有していただき、充実した家庭学習に寄与できるよう、支援していただければと思います。よろしくお願いいたします。

9月1日～3日まで、野沢中学校3年生を対象に持ち帰りの試験的实施を行うこととしました。持ち帰ることで期待できる効果や想定できる課題を把握したり、アプリや機能を効果的に利用するためのテストを行ったりしたいと思っています。生徒の活用に際して、保護者のみなさまにもご意見をお寄せいただけたらと思います。

お忙しい中ではありますが、ご協力をお願いいたします。

佐久市立野沢中学校 情報教育係 白石圭司

かん しゅう
監 修

この「Chromebook をみんなで気持ちよく使うために」は、長野市のある小学校の先生や児童が実際に使いながら考えてきました。そして、出来上がったものを信州大学教育学部附属次世代型学びセンターの先生方に見ていただいでできあがりしました。

令和3年度の佐久市での機器利用のスタートを機に、学校ごとに「運用ルール」として内容を検討し、みんなでよりよく使用ができるよう、最初のガイダンスで扱います。今後、佐久市の先生方・児童生徒が使いやすいように、この冊子をよりよくしていきたいと思ひます。